別紙【ステップ2】

インターネット接続環境の整備

※以下の通信プロトコルが利用可能である必要があります。

インターネットサービスプロバイダー(ISP)又は社内のシステム管理者に確認してください。

- ①HTTP :Hypertext Transfer Protocol (WWW)
- ②HTTPS:Hypertext Transfer Protocol Security (SSL)
- ③SMTP :Simple Mail Transfer Protocol (電子メール)
- ④LDAP :Lightweight Directory Access Protocol

【注】 社内LANを使用する場合、社内のファイアウォールが上記通信プロトコルの通過を許可しているか確認してください。

インターネット回線

項目	要件
回線	インターネットに接続できる環境であること
電子メール	電子メールが送受信できる環境であること
プロトコル	下記のプロトコルによる通信が可能なこと ・HTTP:Hyper Text Transfer Protocol ・HTTPS:Hyper Text Transfer Protocol Security ・LDAP:Lightweight Directory Access Protocol